



皆様の「快適な暮らし」のヒントに すまい造りメール

第283号 2025年10月号

SINCE 2002.4.1.

Oppajimail

♪Now And Then「おっぱじメール」その⑦

平成13年に発行された「追浜ふるさと写真集」（追浜地域文化振興懇話会）の写真を現在、未来（再開発）と比較しつつ、戦後に翻弄されながら発展していった追浜の歴史を振り返ります。



写真には以下のような説明が添えてあります。

『銀座通り(1) 昭和23年頃。戦後まもない追浜銀座大通りです。突き当たりが追浜駅で、その上に昭和21年に開院した湘南国際病院が見えます。両側の商店街の景観も、今となれば隔世の感があります。道路は戦時中に拡幅されました。』

太平洋戦争が終わり、追浜の旧海軍施設が解放され変化が現れました。1946年（昭和21年）に戦時特設託児所が廃止され、市立保育園が開設されました。同年に追浜駅裏の元海軍航空技術廠技術将校の高等官宿舎跡が湘南国際病院として開院しました。今も駅裏に門柱と宿舎に続いた塀が残っています。



（『新よこすか風土記「追浜の歴史」太平洋戦争後』青木猛 参照）

横須賀の歩んだ昭和 100年 入場無料
横須賀市自然・人文博物館 2025.7.19 ▶ 12.28日

皆様のご愛顧、ご愛読に感謝申し上げます
創業 1960.1.20. (舊敷川入道橋付近)
創刊 2002.4.1. **Next100**

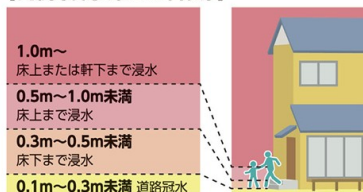
「止まない雨はない」「降れば土砂降り」といったことわざの範疇を超えた大雨が最近は多くなってきました。つい最近も台風15号の影響により線状降水帯が発生しました。そこで今回は想定し得る最大規模の雨により下水道施設のなどで雨水の排水が出来ない場合に、浸水が想定される区域や浸水の深さを示した、横須賀市内水ハザードマップ（追浜駅周辺を抜粋）を掲載させていただきます。

「前略 おせわ様。その後いかがお過ごしですか。」

想定条件 1時間あたり153mmの降雨
※概ね1000年に一度発生する降雨

【注意】
雨は自然現象のため、集中豪雨や局所的大雨の発生や地域状況の変化などによっては**想定（着色）された区域以外でも浸水が発生する場合や、浸水深が異なる場合があります**のでこのマップは、ひとつの目安としてご活用ください。

【凡例（浸水深さの目安）】



「劇的な」リフォームではないかも知れませんが、ピフォア、アフター、さらにそのアフターまでお手伝いさせていただきます。

ローカルニュース 地域情報

三浦半島周辺で開催されるイベントや地域情報等を紹介します。

◆ハザードマップポータルサイト

「地震 雷 火事 おやじ」といったことわざは世の中で恐ろしいものを順に並べた表現とされています。おやじはオオヤマシ（大きい風＝台風）が詠ったものではないかという説もあるようです。



日頃の備え、生活する上での覚悟として「ハザードマップポータルサイト」（国土交通省・国土地理院）をご活用ください。身のまわりの災害リスクを事前に把握することができます。

洪水・土砂災害・高潮・津波のリスク情報、道路防災情報、土地の特徴・成り立ちなどを地図や写真に自由に重ねて表示されます。



ピタゴラスイッチ

湖池屋の「のり塩」「スコーン」「ポリンキー」「ドンタコス」や、サントリーの「モルツ」や、トヨタの「カロラII」や、NECの「バザールでござーる」などのTVコマーシャルをはじめ、ゲームの「I.Q.」、NHK教育テレビの「だんご3兄弟」「ピタゴラスイッチ」「2355」などの教育番組までさまざまなメディアを通じて発信される斬新かつ親しみやすいコンテンツにより、1990年代以降のメディアの世界を牽引してきた佐藤雅彦氏の創作活動の軌跡をたどる世界初となる展覧会が横浜美術館で11月3日（祝・木）まで開催されています。



テーマは「作り方を作る」です。大人も子どもも楽しめるデザインはすべて独特のルールに従って作られていること、ひとりの人間がこれほど多種多様な作品群を生み出していることに誰もが驚かされることでしょう。

♪作り方のひみつをね、「教えてくれてるよ」チャン！

（参考資料「横浜美術館のホームページ」）



横浜美術館

解きたくなる数学

佐藤雅彦研究所がまとめた
「解きたくなる数学」の最新作
「新・解きたくなる数学」(2,200円)
が11月18日に岩波書店より
発売されます
こんな不思議な問題が
掲載されています

バナナをはかったら300g

りんごをはかったら200g

バナナとりんごを
いっしょにはかったら
あれ？ 600g



300g



200g



600g

Q. さて、バナナとりんごの本当の重さはそれぞれ何gか？



作り方を作る
佐藤雅彦
6/28~11/3

横浜美術館
ピタゴラスイッチ

ドンタコス スコーン
だんご3兄弟
ポリンキー



よこすか近代遺産ミュージアム
ティボディエ邸

9:00~17:00 年中無休
詳細につきましては施設にお問い合わせ
ください。 ☎046(822)9478



よこすか文学館

【118】

横須賀が登場する文芸作品（マンガも含む）や横須賀に縁のある文学者を紹介します。

やまもとふみお

山本文緒『なぎさ』（角川文庫）

横須賀市の久里浜を舞台とした小説です。「冬乃」はもともと長野県須坂市出身で、事情があって郷里を離れ、今は久里浜の海岸近くに住んでいます。夫の「佐々井君」の会社はブラックな環境で夫婦関係も何かぎくしゃくしているなか、元漫画家である妹の堇が、冬乃にカフェの経営を持ちかけます。この冬乃とともに、「佐々井君」の会社の部下で、もとお笑い芸人の「川崎君」も視点人物となっていて、彼は会社で「佐々井君」以上に酷使されています。この二人を中心に、人間関係や感情のもつれがいろいろ描かれています。



山本文緒(1962-2021)は神奈川県生れ、神奈川大学卒。OL生活を経て少女小説作家としてデビュー。その後、一般文芸小説を執筆するようになり、2001年に『プラナリア』で直木賞を受賞しました。2021年に59歳で死去。
(洗足学園中学高等学校教諭 中島正二)

お問い合わせ

住まいに関する皆様の疑問や質問、お知らせしたいことや情報などがございましたら、ご連絡ください。郵送の停止を希望される場合や、バックナンバーを希望される場合など、ご遠慮なく、お申し出ください。

尚、ホームページより「すまい造りメール」創刊号からのバックナンバーをはじめ、追浜周辺の地図「Oppamap 2025」A-9歩ZONE版（永久保存版）を（Blog「Oppamap2025」より）ダウンロードすることができますので、是非ご活用ください。

皆様の「快適な暮らし」のヒントになることができましたら幸いです。

〒237-0068 神奈川県横須賀市追浜本町1-25 有限会社佐野工務店
TEL 046(865)4010 FAX 046(865)6139

すまい造り

検索

